

【報道関係各位】【2019年5月21日】

ヒロセ電機、-40～140℃の温度環境、車載パワートレインの厳しい振動下でも 高い接触信頼性を保つ免振コネクタの開発に成功。 ～パワートレイン内部の接続にも適した高耐久 Board to Board コネクタ～

ヒロセ電機は、-40～140℃の温度環境、車載パワートレインの厳しい振動下でも高い接触信頼性を保つ免振構造 Board to Board フローティングコネクタ「FX26 シリーズ」をリリースいたします。
また、2019年5月22日～24日に横浜で開催される「人とくるまのテクノロジー展 2019」で公開いたします。
(FX26 シリーズは開発中の製品です)

● 求められる高熱・免振性能

世界的に、ハイブリッドカーやEV(電気自動車)へシフトする流れがますます勢いを増す一方、これらのエコカーに使用されるモータやインバータは常に発熱と振動の問題が付きまといまいます。さらに10年10万キロと言われた自動車の寿命はどんどん延び、長期間に渡り安全に動くことが求められます。従って、自動車用コネクタにもパワートレインからの熱と振動に長期間耐える“タフ”さが求められています。

● 熱や振動に耐える車載品質を追求

耐熱性、耐振動性といった市場ニーズを受け、この2点を判定基準とし、研究と開発を重ねて基準をクリア。車載品質を満足する製品を開発しました。振動による接点部障害を独自のフローティング構造により解決し、免振構造で、且つ小型で組立性に優れたコネクタを完成させました。
それが、熱や振動に耐える車載品質を追求した免振構造 Board to Board フローティングコネクタ「FX26」です。

免振構造 Board to Board フローティングコネクタ「FX26」

1. 耐熱対策によって、-40～140℃のサーマルショック試験 3,000 サイクルをクリア
2. インバータ内部など、エンジンルームに搭載される機器の厳しい振動条件をパス
3. 1mmピッチで低背、省スペース。セットの小型化に貢献



● FX26 の設計思想をベースとした製品展開

今回開発したFX26は、現在のEVやハイブリッド車などのパワートレイン系制御システムの要求に耐えうる製品となっています。今後も進化・増加する自動車の電子機器のニーズに応えるため、FX26の設計思想をベースに製品展開を検討していきます。

● 会社概要、関連情報

(会社概要) https://www.hirose.com/corporate/ja/about/corporate_data/

(特集ページ) <https://www.hirose.com/product/jp/pr/fx26/>

(人とくるまのテクノロジー展 2019 ご案内) <https://www.hirose.com/product/jp/pr/event/jsae19/>

(製品画像) <http://prd-4s-public.s3.amazonaws.com/upload/corporate/file/FX26.jpg>

【報道機関からのお問い合わせ】ヒロセ電機株式会社 デジタルプロモーション課 課長：山田理絵
hrs.info.2c@hirose-gl.com TEL:045-620-3575